授業概要

分　野	学科目	1年前期		90分講義 22 回 50分試験1回
専門基礎分野	体の機能と疾病Ⅲ	45 時間	1 単位	

授業科目	講師
体の恒常性を保持する機能と疾病	医師・専任教員(実務経験者)

科目目標	
	1. 生命維持に必要な内部環境の恒常性の仕組みがわかる 2. 残渣物・老廃物をより分け排出するしくみがわかる。 3.主な血液・造血器、腎臓・膠原病、内分泌疾患について、病態・検査・治療を理解する。

	回数	項目	内容
科目内容	1 2 3 4	残渣物・老廃物をより分け排出する	1. 尿を作る　1)腎臓は体内をきれにするフィルター ①尿の生成　②老廃物の排泄　③血圧調節 ④赤血球産生を促す働き　⑤水素イオン濃度の恒常性 ⑥液性調整　代謝と血液成分の恒常性とホルモン 2. 尿をためる。尿意を感じ、体外へ出す　1)尿管と膀胱、尿道のはたらき 3. 排尿と生活　1)尿失禁　2)尿閉
	5 6	腎疾患	1. 腎疾患の主な疾患　1)腎炎(糸球体腎炎・ネフローゼ症候群・IgA腎症) 2)腎不全(急性・慢性)　3)腫瘍 2. 腎疾患の主な検査・治療　1)腎生検　2)透析療法　3)腎移植
	7 8	膠原病	1.主な自己免疫疾患　1)自己免疫疾患とその機序 2)膠原病(関節リュウマチ・全身エリトマトーデス) 2.検査・治療　1)免疫抑制剤・ステロイド治療
	9 10	ホルモン分泌による恒常性維持のしくみ	1.内分泌器官の構造と機能 1)各器官によるホルモン分泌　2)フィードバック機構 3)ホルモンによる生理作用
	11 12 13 14	内分泌系疾患	1. 内分泌・代謝の主な疾患 1)代謝疾患　①糖尿病　②脂質異常症 ③肥満症とメタボリックシンドローム　④痛風 2)甲状腺疾患　①甲状腺機能亢進症(バセドウ病) ②甲状腺機能低下症(橋本病) 3)副腎疾患　①クッシング症候群　②アジソン病 2. 内分泌・代謝疾患の主な検査・治療 ①ホルモン負荷試験
	15 16	血液の成分とはたらき	1. 血液の正体　1)血液の成分　2)分化と成熟　3)血球のはたらき 4)凝固と線溶　5)産生と破壊　6)血液型 2. 免疫の仕組み　1)自然免疫　2)獲得免疫
	17 18 19 20	血液・造血器疾患	1.血液・造血器の疾患の病態生理と主な症状・治療 1)赤血球の異常　(貧血の種類) 2)白血球の異常(白血病)　3)悪性ﾘﾝﾊﾟ腫 2.主な検査　1)末梢血検査　2)骨髄検査 3.血液・造血器疾患の主な治療 1)化学療法　2)造血幹細胞移植　3)輸血療法
	21 22	まとめ	まとめ
	23	試験	試験

【授業形態】

講義、演習

【評価方法】

筆記試験、出席状況

【テキスト】

ナーシンググラフィカ解剖生理学　人体の構造と機能①　メディカ出版

腎疾患:系統看護学講座　成人看護学8　腎・泌尿器　医学書院　成人看護学11　ｱﾚﾙｷﾞｰ・膠原病　医学書院

内分泌疾患:系統看護学講座　成人看護学5　内分泌・代謝　医学書院

病気がみえる　糖尿病　代謝　内分泌　メディックメディア

血液疾患:系統看護学講座　成人看護学4　血液・造血器　医学書院

系統看護学講座　成人看護学11　アレルギー　膠原病　感染症

佐世保市立看護専門学校